



2019年5月14日

各位

会社名 飯田グループホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西河 洋一
(コード: 3291 東証第一部)
問合せ先 経営企画部長 小山 人士
(TEL. 0422-60-8889)

連結業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ(IFRS)

2018年5月15日に公表しました2019年3月期通期の連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が
じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期通期の連結業績予想数値と実績値の差異(2018年4月1日~2019年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前 利益	当期利益	親会社の所 有者に帰属 する 当期利益	基本的1株 あたり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,496,700	132,700	128,800	88,700	88,700	307.58
実績値(B)	1,344,987	97,111	94,123	65,478	65,469	227.02
増減額(B-A)	△151,712	△35,588	△34,676	△23,221	△23,230	△80.56
増減率(%)	△10.1%	△26.8%	△26.9%	△26.2%	△26.2%	△26.2%
(参考) 前期連結実績 (2018年3月期)	1,335,386	103,755	100,316	69,631	69,542	241.15

2. 差異の理由

2019年3月期は、労働処遇改善や若い世代への配分傾斜といった政策意図がより広く浸透し、住宅
1次取得者の購入意欲が改善してゆく状況を前提に、主力の戸建販売棟数を積極的に増やす見通しで
ありましたが、夏場に相次いだ異常気象や自然災害などを背景に住宅取得の動きに停滞が見られたこ
とに加え、下期においても、米中貿易摩擦懸念などを背景に国内外の先行き不透明感や景況感の悪化
がより深刻化したこともあり、主力の戸建販売棟数が伸び悩んだことによるものです。

以上